

 **2024フォルクルオープンマスターズスキーサーキットⅡ**
オープンジュニア技術選ステージⅡ
開催要項

主管・主催 : 一般財団法人 東京都スキー連盟
協 力 : 菅平高原観光協会・菅平スキークラブ・(株)ハーレースキーリゾート
特 別 協 賛 : MDVスポーツジャパン株式会社
会 場 : 菅平高原スノーリゾート
本 部 : ホテルニューダボス

【開催日程】

3月23日(土) 事前講習受付	8:00 ~ 8:50	ホテルニューダボス 2階オリーブ
事前講習	9:00 ~ 11:00	シーハイルコース
大会受付	11:30 ~ 12:30	ホテルニューダボス 2階オリーブ
※ 好天の場合、各受付をシーハイルコース下での受付とすることがあります		
インスペクション	12:45 ~ 13:15	シーハイルコース
前走スタート	13:25	シーハイルコース
競技開始	13:30 ~ 15:30	シーハイルコース
大回り・小回り同時進行		

※初日リザルトについては都連FACEBOOKページに掲載予定

3月24日(日) インスペクション	8:15 ~ 8:45	シーハイルコース
前走スタート	8:55	シーハイルコース
競技開始	9:00 ~ 11:30	シーハイルコース
総合滑降・リベンジ小回り同時進行		
表彰式	13:00 ~ 14:00	シーハイルコース下

※ 荒天の場合、場所の変更をすることがあります。



オープンジュニア技術選組別		マスターズスキーサーキット組別					
小学生女子の部（1～3年）	小学生男子の部（1～3年）	1組	80歳以上	1943年以前	5組	60～64歳	1959～1963
小学生女子の部（4～6年）	小学生男子の部（4～6年）	2組	75～79歳	1944～1948	6組	55～59歳	1964～1968
中学生女子の部	中学生男子の部	3組	70～74歳	1949～1953	7組	45～54歳	1969～1978
高校生女子の部	高校生男子の部	4組	65～69歳	1954～1958	8組	35～44歳	1979～1988

【要 項】

	競技種目	コート
初日	大回り	シーハイルA
	小回り	シーハイルB
2日目	総合滑降	シーハイルA
	リベンジ小回り	シーハイルB

注意事項

- ・ 競技日程、競技種目及び競技斜面は状況により変更することがある。

参加資格

オープンジュニア技術選サーキットⅡ

- 1) 大会コースを安全に滑走できる者
- 2) 当該大会開催年度に小学校から高校に在学中の者。
- 3) 保護者の承認を得た者。
- 4) 本連盟補償制度又はこれに準ずる傷害保険に加入していること。
- 5) 本大会はオープン参加のため東京都スキー連盟以外の選手も参加できます。

フォルクルオープンマスターズスキーサーキットⅡ

- 1) 1月1日から12月31日で満35歳に達していて、主催団体に所属する登録会員であること。
- 2) 1月1日から12月31日で満35歳に達していて、本主催団体以外の方はオープンにて参加できる。
- 3) 傷害保険に加入済であること。（保険証書及び印鑑を持参すること）

※事故や障害等については、パトロール等への応急対応はしますが、それ以降の責任は負いません。

- 4) 本大会はオープン参加のため東京都スキー連盟以外の選手も参加できます。
- 5) 参加者はヘルメットを着用してください。
- 6) フッ素成分を含むワックスは使用を禁止します。

表 彰

- I. 各組1～3位まで賞状及びメダルを授与します。
- II. 同着の場合は以下のとおりとなります。
 - ①マスターズ 生年月日が早く年齢が上の方を上位とします。
 - ②ジュニア 生年月日の遅く年齢が下の方を上位とします。
- II. マスターズのシリーズ総合成績は全2戦出場者のみが対象になります。

注意事項

「表彰該当者で表彰式不参加の方は、賞状・メダル・副賞等の授与はありません。代理の方の授与が可能です。該当者で表彰式に参加できない方は、代理の方にお願ひしてください」
 なお、その場で授与されない場合、郵送等は致しかねますのでご理解願います。

オープンジュニア技術選ステージⅡ フォルクルオープンマスターズスキーサーキットⅡ 大会規則

1. 競技規則

競技規則を次のとおり定める。

- (1) 競技中はヘルメットを着用しなければならない。
- (2) 選手は、各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければならない。
- (3) 選手は、前者の出発後、直ちにスタート位置につき準備を整える。
- (4) 選手は、スタート審判の合図により出発する。
- (5) フィニッシュは、コート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインを通過し、かつフィニッシュエリア内での減速をもって演技終了とする。
- (6) フィニッシュ審判は、選手の減速位置を確認し、減速内容に著しい違反があった場合は各審判に指示し、改めて減点を通告する。
- (7) 演技を中断した場合は、その位置で体勢を整え再スタートする。
中断が長引く場合は、審判長(各班長)の指示に従う。
- (8) やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。
この場合は、当該種目の得点は0点とするが、次の種目からの出場権は維持される。
- (9) インスペクションを行う場合は横滑りにより行う。その際には、ピブは必ず表面に着用の事とする。
- (10) 得点及び当該種目についての抗議は、当該コートの審判長(各班長)に演技終了後5分以内に申し出ることが出来る。
- (11) 競技成績に関する抗議(リザルト発表後)は成績発表後10分以内に競技委員長に申し出ることができる。
- (12) 男女のスタート位置については、難易度を考慮しスタート地点を変更することがある。
- (13) 設定斜面の条件・状況を判断して、適切な技術によってターン構成やスピードの調整を行うこと。
- (14) 本大会は2種目以上をもって大会を成立とする。
- (15) 小学生低学年の部に限りインスペクションの保護者1名の同伴を可能とする。

2. 審判及び採点

- (1) 審判は5審3採制とし、得点は最高点と最低点をカットした3審判の合計点とする。
- (2) 得点は公開制で行う。
- (3) 総合成績は4種目の合計得点とする。

【その他】

※ 公式掲示板について

公式掲示板をゴール付近に設置し、スケジュール等の変更やリザルトを掲示する。

《大会コース》



大会コート

